

授 業 科 目	臨床実習Ⅱ		
教 育 内 容	専門分野	臨床実習	
担 当 教 員	星野元訓, 丸山貴之, 中村喜彦, 吉岡久恵, 大谷巧, 那須祐介		
学 年	3	単 位 数	5
開 講 時 期	前期 (8月～9月の6週間)	時 間 数	実習 225時間

■ 授業概要

本科目では、臨床実習Ⅰで得た医療・リハビリテーション関連職としての義肢装具士の臨床業務に対する理解をさらに深め、3年次までに学んだ知識や技術を統合するための科目である。

学外施設（製作施設、病院等）で、実習指導者の指導の下6週間の実習を行う。

課題として、一日の実習内容をまとめ実習指導者の承認印を得た臨床実習記録簿と、臨床実習報告書の提出を課す。

■ 到達目標

- 1) 3年次までに学んだ知識と技術を統合し、実際の疾患や障害に対する義肢装具及び福祉用具の適応及び製作のための評価について理解し説明できる
- 2) 医療職を目指すものとして、責任と良識のある行動をとることができる
- 3) 実習施設の従業員や医療スタッフ、義肢装具ユーザーと的確かつ円滑なコミュニケーションを図ることができる
- 4) 実習指導者のもと、これまでに得た知識・技術を発揮でき、かつ臨床現場から新たに知識を得る
- 5) 義肢装具士の業務と役割について職業倫理を踏まえ広く理解する

■ 授業内容

	内容	担当
第1～113回	学外施設における臨床業務および製作等の見学・補助	実習指導者

■ 評価方法

本科目では、実習指導者が臨床実習評価票に基づき、実習態度、専門知識、技術等を総合的に評価する。

臨床実習報告書及び臨床実習記録簿を期限内に提出できなかった場合には臨床実習の評価自体が出来ない場合があるので注意すること。

- ・臨床実習評価票に基づく評価 100%

■ 教科書

なし

■ 留意事項

各実習先施設において、臨床経験5年以上のものが実習指導者となる。